

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成24年12月定例会 ●質疑
渡 邊 正 俊 議 員

ブランド・イメージ回復事業基金とは

ブランド・イメージ回復基金は、どのような内容で運用されますか。

早期復旧復興への様々な事業に充当

震災・原子力災害からの早期復興・復旧を果たすため、様々な事業に充当していきます。計画では広野復興プロジェクトなどの事業です。

広野復興市を開催し、復旧・復興につなげる

ひろの復興市が6月9日、広野多目的運動場前で開催されました。
町内産の野菜や宮崎県産マンゴーなどが店頭にならび、たくさんの方が来場しました。



大好評の物産販売のようす

一般質問は、公の場である議会
で、議員が議題に関係なく、町長
の考え方や町政の執行状況につい
て事実の説明を求めたり、所信を
問いただすものです。

一般質問席（広野町議会議場）

5人の議員が町政を問う

一般質問席

放射線測定装置「ガンマカメラ」を整備せよ

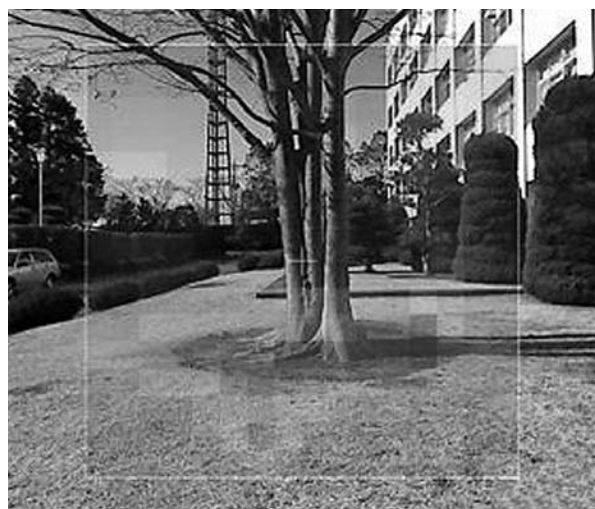
山田町長／鮮明な色分けが難しく、据え付けに時間を要する

北郷 放射線測定装置「ガンマカメラ」

（放射線物質の高低を色分けしてモニターに表示し、分布を画像で可視化する装置）を整備し、住宅や生活道路などの除染後の放射線量測定データを管理すべきではないですか。

町長 除染未実施箇所です。ガンマカメラの実証試験を行いました。現在の空間線量率が低いことから鮮明な色分けが難しいことと、測定装置の据え付けに多くの時間を要することが判明しました。

このことから、今年2月に実施した全戸モニタリング調査や歩行しながら放射線測定ができる装置を用いて詳細な空間線量率調査を行い、町民の皆さまの不安解消を図っていきたいと考えます。



ガンマカメラで撮影した映像

町民の健康づくりを図れ

山田町長／特定保健指導など積極的に進める

北郷 ①東日本大震災と原発事故

による避難前後の検診結果を比較してこのように推移していますか。
②肥満や高血圧など複数の要因が重なることが生活習慣病の危険度を上げるので、中高年齢者を対象にした運動教室を積極的に開催すべきではないですか。

町長 ①平成24年度の生活習慣病のリスクが大きい積極的支援の該当者は、前年度比約2倍に増え、これは震災以降、生活環境が著しく変化していることに伴うものと考えられます。

②Jヴィレッジの指導者によるスポーツジムでの指導や仮設住宅の集会所での運動教室などを計画しています。

学校防災計画の策定は

芦川教育長／すでに作成し、避難訓練などを実施

北郷 ①全教職員が町や町民などと連携して組織的に対応する「学校防災計画」を策定し、突発的な災害に対応できる体制を確立すべきではないですか。

②一次避難所の広野小学校に発電機、大型バッテリー、バイオ式防災トイレ（水のいらないトイレ）、リヤカー、車椅子などの設置が必要ではないですか。

教育長 小・中学校とにも、避難誘導・保護者への連絡・関係機関との連携・児童生徒の保護者への引き渡しなどの内容を取り入れた計画書を既に作成し、避難訓練などを併せて実施しています。

町長 役場庁舎、小学校体育館および公民館に太陽光パネル発電システムおよび蓄電設備システムを平成26年度に整備する予定です。

なお、備蓄品などは、備蓄倉庫で一括管理し、必要に応じ避難場所へ搬送する計画ですので小学校への配備は予定していません。



北郷幹夫 議員



昨年9月に実施された避難訓練（小学校）